

サイアムフルカワ製バッテリーがホンダ車に搭載され日本へ

MF Batteries Made by SIAM FURUKAWA (Thailand) to be Imported into Japan on Board the Honda

今タイでは自動車用バッテリーがMFバッテリー（カルシウムバッテリー）に移行しつつあります。サイアムフルカワ社は、タイでの自動車用MFバッテリーの先駆的のメーカーとして、2001年秋より日本向け補修用SBシリーズバッテリーの生産を開始し、その後タイの日系自動車メーカー各社殿へ次々と新車組付け用としてMFバッテリーを納入しております。

タイの新車搭載バッテリーは、長らくアンチモンバッテリーが主体でしたが、日本車搭載バッテリーの国際展開により日系自動車メーカー各社殿からMFバッテリーの要望をいただき、2002年1月のタイホンダ自動車殿のCR-Vへの採用を皮切りに、3月にはタイトヨタ殿のカムリ、2002年秋～末には、ホンダ殿シティ、トヨタ殿ソルーナ、いすゞ殿ピックアップと次々に弊社のMFバッテリーを採用いただいております。

この中で、ホンダ殿シティ（日本のフィットをベースとしたセダンタイプ）の日本向け（フィットアリア）に38B19L-MFバッテリーが採用され、日本のお客様のもとに届いております。

このバッテリーは、日本のFBより日本のホンダ殿へ納入している38B19L-MFバッテリーと同等の品質・性能のもので、日本のお客様にも十分満足いただけるものであります。

注) タイの自動車メーカー殿の正式社名

文中での記載	正式社名
タイホンダ自動車殿又はホンダ殿	Honda Automobile (Thailand) Co., Ltd.
タイトヨタ殿又はトヨタ殿	TOYOTA MOTOR THAILAND CO., LTD.
タイいすゞ殿又はいすゞ殿	Isuzu (Thailand) Co., Ltd.



写真1 タイホンダ自動車殿へ納入の38B19L-MFバッテリー



写真2 タイトヨタ殿へ納入の55D23L-MFバッテリー



写真3 タイいすゞ殿へ納入の95D31L-MFバッテリー

(サイアムフルカワ社 加藤 勝久)